

iシェアーズ 米国株式(S & P500) インデックス・ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式/インデックス型	
信託期間	無期限です。(設定日:2013年9月3日)	
決算日	5月2日(休業日の場合は翌営業日)	
運用方針	<p>①米国株式(S & P500)インデックス・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国株式市場に投資を行い、S & P500指数(配当込み、円換算ベース)(以下「対象指数」といいます。)に連動する運用成果を目指します。投資にあたっては、ブラックロック・グループが運用する米国の株式に投資する上場投資信託証券(以下「ETF」といいます。)、および米国の株式を主要投資対象とします。</p> <p>②マザーファンドの受益証券への投資は、原則、高位を維持します。</p> <p>③マザーファンドの受益証券への投資にあたっては、対象指数との連動を維持するため、先物取引等を利用することがあります。その際、株式の実質投資比率(組入現物株式の時価総額に株価指数先物取引等の買建額を加算し、または株価指数先物取引等の売建額を控除した額の信託財産の純資産総額に対する割合をいいます。)が100%を超える場合があります。</p> <p>④実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>⑤ブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー、エヌ・エイ。(BlackRock Institutional Trust Company, N.A.)に有価証券の貸付の指図に関する権限の全部または一部を委託します。</p> <p>⑥資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合もあります。</p>	
主要投資対象	子投資信託	【iシェアーズ 米国株式(S & P500)インデックス・ファンド】 米国株式(S & P500)インデックス・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	親投資信託	【米国株式(S & P500)インデックス・マザーファンド】 ブラックロック・グループが運用する米国の株式に投資するETFおよび米国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	<p>■株式への実質投資割合には、制限を設けません。</p> <p>■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。</p> <p>■上場投資信託証券への実質投資割合には、制限を設けません。</p>	
分配方針	<p>年1回の毎決算時(原則として5月2日。休業日の場合は翌営業日)に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <p>■経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買損益(繰越欠損補填後、評価損益を含みます。)等の全額を分配対象額の範囲として分配を行います。</p> <p>■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。</p> <p>■留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p> <p>※基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないことがあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p>	

第10期 運用報告書(全体版)

(決算日:2023年5月2日)

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当ファンドは上記の通り決算を行いましたので、期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ブラックロック・ジャパン株式会社

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号

丸の内トラストタワー本館

運用報告書に関するお問い合わせ先

電話番号:03-6703-4300

(受付時間 営業日の9:00~17:00)

ホームページアドレス

www.blackrock.com/jp/

CONTENTS

子投資信託(決算日:2023年5月2日)

「iシェアーズ 米国株式(S & P500)インデックス・ファンド」

- ◇ 基準価額の推移
- ◇ 運用担当者コメント
- ◇ ファンド状況
- ◇ 資産状況
- ◇ お知らせ

親投資信託(決算日:2023年5月2日)

「米国株式(S & P500)インデックス・マザーファンド」

- ◇ 基準価額の推移
- ◇ ファンド状況
- ◇ 運用内容
- ◇ 資産状況
- ◇ お知らせ

- ◇ マザーファンドの組入上位ファンドの概要

◇基準価額の推移

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(ベンチマーク) S & P 500指数(配当 込み、円換算ベース)		株式先物 率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
6期(2019年5月7日)	20,938	0	12.8	326.45	12.8	-	99.8	2,892
7期(2020年5月7日)	19,765	0	△ 5.6	308.72	△ 5.4	-	97.9	3,916
8期(2021年5月6日)	29,976	0	51.7	470.10	52.3	-	98.0	6,573
9期(2022年5月2日)	35,508	0	18.5	560.07	19.1	-	97.7	11,285
10期(2023年5月2日)	38,387	0	8.1	605.08	8.0	0.1	99.7	18,987

(注1) 基準価額は1万円当り。

(注2) 当ファンドは、2022年6月1日よりファミリーファンド方式による運用に変更しました。ファミリーファンド方式への変更後の「株式先物組入比率」、「投資信託受益証券組入比率」については、実質組入比率を記載しています。

(注3) S & P 500指数(配当込み、円換算ベース)とは、S & P ダウ・ジョーンズ・インデックス社がS & P 500指数(配当込み)に為替を乗じて算出した指数であるS & P 500[®](T T M、円建て)を指します。

S & P 500指数は、S & P ダウ・ジョーンズ・インデックス社またはその関連会社(以下「SPDJ」)の商品であり、これを利用するライセンスがブラックロック・ジャパン株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]はStandard & Poor's Financial Services LLC (「S&P」)の登録商標で、Dow Jones[®]はDow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスがブラックロック・ジャパン株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pおよびこれらの関係会社によって支持、保証、販売、または販売促進をされるものではなく、また、これら関係者のいずれも、当ファンドへの投資の妥当性に関していかなる表明も行わず、当該インデックスのいかなる誤り、欠落または遅延に対しても何ら責任を負いません。

なお、2022年8月3日付で、当ファンドのベンチマークを「S & P 500指数(円換算ベース)」から「S & P 500指数(配当込み、円換算ベース)」に変更しました。

(注4) 純資産総額の単位未満は切捨て。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		(ベンチマーク) S & P 500指数(配当込み、円換算ベース)		株 式 先 物 率 比	投 資 信 託 受 益 組 入 比 率	託 券 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2022年5月2日	円 35,508	% -	560.07	% -	% -	% -	% 97.7
5月末	35,303	△0.6	556.11	△0.7	-	-	98.9
6月末	34,555	△2.7	545.00	△2.7	-	-	97.9
7月末	36,299	2.2	572.82	2.3	-	-	99.9
8月末	36,645	3.2	578.09	3.2	-	-	100.4
9月末	35,019	△1.4	552.10	△1.4	-	-	99.8
10月末	38,410	8.2	606.15	8.2	-	-	100.1
11月末	36,573	3.0	576.72	3.0	-	-	100.7
12月末	34,021	△4.2	536.62	△4.2	-	-	100.0
2023年1月末	34,964	△1.5	551.11	△1.6	-	-	99.9
2月末	36,257	2.1	571.44	2.0	-	-	100.2
3月末	36,174	1.9	570.01	1.8	0.4	-	99.8
4月末	37,124	4.6	584.88	4.4	0.1	-	99.7
(期 末) 2023年5月2日	38,387	8.1	605.08	8.0	0.1	-	99.7

(注1) 基準価額は1万口当り。騰落率は期首比。

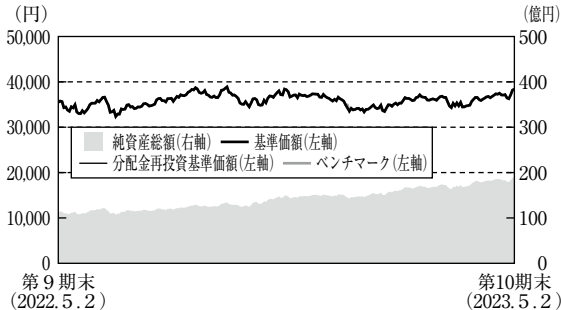
(注2) 当ファンドは、2022年6月1日よりファミリーファンド方式による運用に変更しました。ファミリーファンド方式への変更後の「株式先物組入比率」、「投資信託受益証券組入比率」については、実質組入比率を記載しています。

(注3) S & P 500指数(配当込み、円換算ベース)とは、S & P ダウ・ジョーンズ・インデックス社がS & P 500指数(配当込み)に為替を乗じて算出した指数であるS & P 500[®](T T M、円建て)を指します。

S & P 500指数は、S & P ダウ・ジョーンズ・インデックス社またはその関連会社(以下「SPDJ」)の商品であり、これを利用するライセンスがブラックロック・ジャパン株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]はStandard & Poor's Financial Services LLC (「S&P」)の登録商標で、Dow Jones[®]はDow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスがブラックロック・ジャパン株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pおよびそれらの関係会社によって支持、保証、販売、または販売促進をされるものではなく、また、これら関係者のいずれも、当ファンドへの投資の妥当性に関し、いかなる表明も行わず、当該インデックスのいかなる誤り、欠落または遅延に対しても何ら責任を負いません。

なお、2022年8月3日付で、当ファンドのベンチマークを「S & P 500指数(円換算ベース)」から「S & P 500指数(配当込み、円換算ベース)」に変更しました。

■当期中の基準価額等の推移について(第10期:2022年5月3日~2023年5月2日)



第10期首：35,508円

第10期末：38,387円(既払分配金0円)

騰落率：8.1%(分配金再投資ベース)

- * 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- * 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- * ベンチマークは、S & P 500指数(配当込み、円換算ベース)です。S & P 500指数(配当込み、円換算ベース)とは、S & P ダウ・ジョーンズ・インデックス社がS & P 500指数(配当込み)に為替を乗じて算出した指数であるS & P 500®(T T M、円建て)を指します。なお、2022年8月3日付で、当ファンドのベンチマークを「S & P 500指数(円換算ベース)」から「S & P 500指数(配当込み、円換算ベース)」に変更しました。
- * 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、前期末の基準価額に合わせて指数化しています。

◇運用担当者コメント

投資環境について

当期(2022年5月3日から2023年5月2日)、ベンチマークであるS & P 500指数(配当込み、円換算ベース)は8.0%の上昇となりました。

米国株式市場は、2022年5月から6月にかけてインフレ抑制のため米国が金融引き締めを加速すると見方から景気後退懸念が高まり下落基調となりました。7月中旬、米国経済指標の一部がインフレの鈍化を示唆し米利上げに対する過度な懸念が後退したことにより大幅反発となり市場は堅調に推移しました。8月に入り、台湾情勢をめぐる米中の緊張の高まり、また米国インフレ指標などに一喜一憂する展開となりましたが、9月、米消費者物価指数(CPI)が

市場予想を上回る伸びとなったことをきっかけに欧米での金融引き締め懸念が再燃し、景気減速懸念が相場の重石となり市場は大幅下落となりました。10月から11月は、米国の利上げペースが減速に向かうとするウォール・ストリート・ジャーナル紙の観測記事から長期金利上昇に不服感が見られたことから市場が大幅反発し、また11月の米CPIが予想以上に鈍化し米利上げ減速期待が高まったことからリスクオンムードとなりました。12月、小売売上高の弱さ、米連邦公開市場委員会(FOMC)後の記者会見でパウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長が積極的な利上げはまだ終わっていないとコメントしたことが市場心理の重石となり市場は反落となりました。2023年1月、インフレのピークアウト観測を背景にFRBによる利上げのペースダウンが見込まれ、米長期金利が低下したことが相場を支えました。2月、堅調な経済指標とインフレの高止まりからFRBの金融引き締め懸念が再び強まったことを嫌気して市場は下落しました。3月、米国シリコンバレーバンク(SVB)等の破綻やクレディ・スイス・グループの経営不安への警戒感から金融危機が懸念され市場参加者のセンチメントの重石となりましたが、その後イエレン財務長官が銀行の預金保護範囲拡大に言及したことや、クレディ・スイスの買収合意などにより金融不安は緩和し、月末に向けリスクテイク姿勢が戻りました。4月に入り、米CPIがインフレ鈍化を示し、利上げ観測が後退したことより、市場は底堅く推移し上昇しました。

ポートフォリオについて

<当ファンド>

当ファンドは、2022年6月1日より「米国株式(S & P 500)インデックス・マザーファンド」の受益証券を主要投資対象とするファミリーファンド方式による運用に変更しました。

当期については、2022年5月3日から5月末までは、主としてiShares Core S&P500 ETFを組み入れることにより、米国株式への投資を行いました。また、同年6月以降、2023年5月2日までは、「米国株式(S & P 500)インデックス・マザーファンド」受益証券を高位に組入れた運用を行いました。

<米国株式(S & P500)インデックス・マザーファンド>

主としてiShares Core S&P 500 ETFを組み入れることにより、米国株式への投資を行いました。組入比率については概ね99%以上を維持しました。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は8.1%上昇しました。当期、米国株式市場が上昇したことがプラス要因となりました。

■組入ファンドの当期間中の騰落率

組入ファンド	騰落率
米国株式(S & P500)インデックス・マザーファンド	8.9%

※組入ファンドの騰落率は2022年6月1日(マザーファンド設定日)から2023年5月2日までの騰落率です。

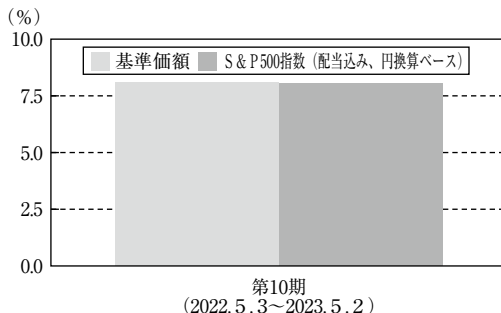
ベンチマークとの差異について

当期、当ファンドの基準価額は8.1%上昇しました。また、ベンチマークであるS & P500指数(配当込み、円換算ベース)は8.0%上昇しました。

ファンドのパフォーマンスは概ねベンチマークに沿ったものとなりました。

なお、2022年8月3日付で、当ファンドのベンチマークを「S & P500指数(円換算ベース)」から「S & P500指数(配当込み、円換算ベース)」に変更しました。

【基準価額とベンチマークの対比(期別騰落率)】



分配金について

収益分配は基準価額水準、市場動向等を勘案して、見送りとさせていただきます。留保益の運用につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳(1万口当り)

項目	当期 2022年5月3日 ~2023年5月2日
当期分配金(税込み)	-円
対基準価額比率	-%
当期の収益	-円
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	28,386

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針について

<当ファンド>

当ファンドの運用方針に従い、「米国株式(S & P500)インデックス・マザーファンド」受益証券への投資を通じて、S & P500指数(配当込み、円換算ベース)に連動する運用成果を目指します。

<米国株式(S & P500)インデックス・マザーファンド>

S & P500指数(配当込み、円換算ベース)に連動する運用成果を目指します。

◇ファンド状況

■ 1万口当りの費用明細

項目	第10期		項目の概要
	(2022.5.3~2023.5.2)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 23	% 0.064	信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 期中の平均基準価額は35,847円です。
(投信会社)	(0)	(0.001)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(17)	(0.046)	販売会社分は、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(6)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.001	売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 / 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(投資信託受益証券)	(1)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 / 期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	3	0.007	その他費用 = 期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.002)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(2)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	26	0.072	

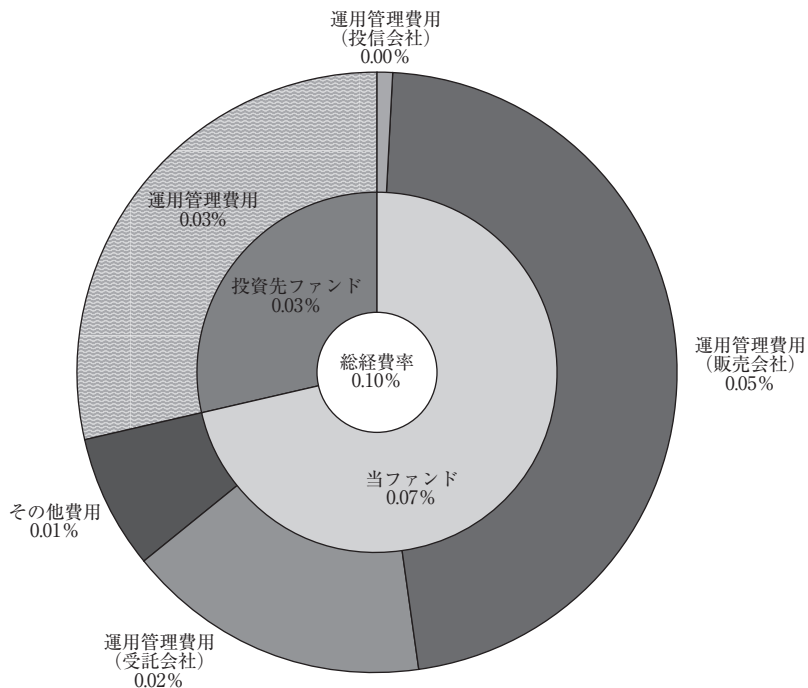
(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率



※当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.10%です。

総経費率(①+②)	0.10%
①当ファンドの費用の比率	0.07%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.03%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

(注8) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

◇運用内容

■売買及び取引の状況(2022年5月3日から2023年5月2日まで)
投資信託受益証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外		千口	千米・ドル	千口	千米・ドル
国	iShares Core S&P 500 ETF(アメリカ)	11	4,649	(216)	(89,791)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は、発行国です。

(注4) 売付()内は、ファミリーファンド方式への変更に伴うマザーファンドへの移管による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況(2022年5月3日から2023年5月2日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
米国株式(S & P500)インデックス・マザーファンド	21,949,123	22,203,519	4,502,064	4,639,844

(注) 単位未満は切捨て。

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2022年5月3日から2023年5月2日まで)
当期における株式の売買はありません。■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2022年5月3日から2023年5月2日まで)
当期における株式の売買はありません。

■利害関係人との取引状況(2022年5月3日から2023年5月2日まで)

上記期間における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) 外国投資信託受益証券

銘 柄	期 首(前期末)		当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
(アメリカ)	千口	千口	千米・ドル	千円
iShares Core S&P 500 ETF	204	-	-	-
通貨小計	口 数 ・ 金 額	204	-	-
	銘 柄 数・〈比 率〉	1銘柄	-	〈-〉
合 計	口 数 ・ 金 額	204	-	-
	銘 柄 数・〈比 率〉	1銘柄	-	〈-〉

(注1) 〈 〉内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注3) 口数、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

銘 柄	期 首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国株式(S & P 500)インデックス・マザーファンド	千口 -	千口 17,447,059	千円 18,992,868

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 親投資信託の受益権総口数は20,111,502千口です。

◇資産状況

■投資信託財産の構成

2023年5月2日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米国株式(S & P 500)インデックス・マザーファンド	千円 18,992,868	% 99.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	13,815	0.1
投 資 信 託 財 産 総 額	19,006,684	100.0

(注1) 米国株式(S & P 500)インデックス・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(21,855,432千円)の投資信託財産総額(21,985,104千円)に対する比率は、99.4%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。換算レートは、1米・ドル=137.67円です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年5月2日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	19,006,684,021円
米国株式(S & P 500)インデックス・マザーファンド(評価額)	18,992,868,445
未 収 入 金	13,815,576
(B) 負 債	19,177,628
未 払 解 約 金	13,815,576
未 払 信 託 報 酬	5,107,220
そ の 他 未 払 費 用	254,832
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	18,987,506,393
元 本	4,946,381,602
次 期 繰 越 損 益 金	14,041,124,791
(D) 受 益 権 総 口 数	4,946,381,602口
1万口当り基準価額(C/D)	38,387円

<注記事項>

期首元本額	3,178,249,942円
期中追加設定元本額	3,105,873,249円
期中一部解約元本額	1,337,741,589円

■当期の分配金

当期の分配金は見送らせていただきました。

(注) 第10期計算期末における、費用控除後の配当等収益(210,254,485円)、費用控除及び繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(1,112,529,602円)、収益調整金(有価証券売買等損益相当額)(4,338,880,362円)、収益調整金(その他収益調整金)(6,912,948,063円)、分配準備積立金(1,466,512,279円)により、分配対象収益は14,041,124,791円となりましたが、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案し、当期は分配を見合わせました。なお留保金につきましては、引き続き元本部分と同一の運用をしていきます。

■損益の状況

自2022年5月3日 至2023年5月2日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,341,717,586円
売 買 益	1,580,842,244
売 買 損	△ 239,124,658
(B) 信 託 報 酬 等	△ 18,933,499
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	1,322,784,087
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	1,466,512,279
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	11,251,828,425
(配 当 等 相 当 額)	(6,896,768,814)
(売 買 損 益 相 当 額)	(4,355,059,611)
(F) 合 計(C+D+E)	14,041,124,791
次 期 繰 越 損 益 金(F)	14,041,124,791
追 加 信 託 差 損 益 金	11,251,828,425
(配 当 等 相 当 額)	(6,912,948,063)
(売 買 損 益 相 当 額)	(4,338,880,362)
分 配 準 備 積 立 金	2,789,296,366

(注1) 損益の状況の中で有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中の信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) 損益の状況の中で追加信託差損益金とは追加信託の際、追加代金と元本の差額をいいます。

◇お知らせ

iシェアーズ 米国株式(S & P500)インデックス・ファンド

2022年6月1日付で以下のとおりの投資信託約款の変更を行いました。

1. 運用の効率化を図るため、米国株式(S & P500)インデックス・マザーファンドの受益証券を主要投資対象とするファミリーファンド方式に変更しました。

2022年8月3日付で以下のとおりの投資信託約款の変更を行いました。

1. ファンドの運用成果をより適切に開示するため、当ファンドが連動を目指す対象指数を「配当込み指数」に変更しました。
2. 信託報酬の計算方法について約款整備のために文言を変更しました。
3. 投資者にファンドの運用方針が明確になるように、ファンド名に対象指数の名称を付記しました。
4. 上場投資信託証券への投資について、より明確に記載するために、投資態度の文言を変更しました。また、つみたてNISAに適合するよう、投資制限を変更しました。
5. 信託報酬の引き下げを行いました。

運用報告書

－第1期－ 決算日 2023年5月2日
計算期間(2022年6月1日～2023年5月2日)

米国株式(S & P 500)インデックス・マザーファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

決 算 日	5月2日(原則)
運 用 方 針	<p>①米国株式市場に投資を行い、S & P 500指数(配当込み、円換算ベース)(以下「対象指数」といいます。)に連動する運用成果を目指します。投資にあたっては、ブラックロック・グループが運用する米国の株式に投資する上場投資信託証券(以下「ETF」といいます。)および米国の株式を主要投資対象とします。</p> <p>②対象指数との連動を維持するため、先物取引等を利用することがあります。その際、株式の実質投資比率(組入現物株式の時価総額に株価指数先物取引等の買建額を加算し、または株価指数先物取引等の売建額を控除した額の信託財産の純資産総額に対する割合をいいます。)が100%を超える場合があります。</p> <p>③外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>④ブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー、エヌ・エイ。(BlackRock Institutional Trust Company, N.A.)に有価証券の貸付の指図に関する権限の全部または一部を委託します。</p> <p>⑤資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合もあります。</p>
主要運用対象	主にブラックロック・グループが運用する米国の株式に投資するETF、および米国の株式へ投資します。
組 入 制 限	<p>■株式への投資割合には、制限を設けません。</p> <p>■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</p> <p>■上場投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。</p>

◇基準価額の推移

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		(ベンチマーク) S & P 500指数(配当込み、円換算ベース)		株式先物率 株比	投資信託 資産組入 証券比率	純資産
	円	騰落率	円	騰落率			
(設定日) 2022年6月1日	10,000	—	556.11	—	—	98.9	百万円 5,855
1期(2023年5月2日)	10,886	8.9	605.08	8.8	0.1	99.7	21,893

(注1) 設定日の基準価額は設定時の価額、純資産総額は設定元本を表示しております。

(注2) 基準価額は1万円当り。

(注3) S & P 500指数(配当込み、円換算ベース)とは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックス社がS & P 500指数(配当込み)に為替を乗じて算出した指数であるS & P 500[®](T T M、円建て)を指します。
S & P 500指数は、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックス社またはその関連会社(以下「SPDJ」)の商品であり、これを利用するライセンスがブラックロック・ジャパン株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]はStandard & Poor's Financial Services LLC (「S&P」)の登録商標で、Dow Jones[®]はDow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスがブラックロック・ジャパン株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pおよびそれらの関係会社によって支持、保証、販売、または販売促進をされるものではなく、また、これら関係者のいずれも、当ファンドへの投資の妥当性に関していかなる表明も行わず、当該インデックスのいかなる誤り、欠落または遅延に対しても何ら責任を負いません。
なお、2022年8月3日付で、当ファンドのベンチマークを「S & P 500指数(円換算ベース)」から「S & P 500指数(配当込み、円換算ベース)」に変更しました。

(注4) 純資産総額の単位未満は切捨て。

■当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		(ベンチマーク) S & P 500指数(配当込み、円換算ベース)		株式先物率 株比	投資信託 資産組入 証券比率
	円	騰落率	円	騰落率		
(設定日) 2022年6月1日	10,000	—	556.11	—	—	98.9
6月末	9,792	△2.1	545.00	△2.0	—	97.9
7月末	10,289	2.9	572.82	3.0	—	99.8
8月末	10,388	3.9	578.09	4.0	—	100.3
9月末	9,928	△0.7	552.10	△0.7	—	99.7
10月末	10,889	8.9	606.15	9.0	—	100.0
11月末	10,369	3.7	576.72	3.7	—	100.7
12月末	9,646	△3.5	536.62	△3.5	—	100.0
2023年1月末	9,914	△0.9	551.11	△0.9	—	99.9
2月末	10,281	2.8	571.44	2.8	—	100.2
3月末	10,258	2.6	570.01	2.5	0.4	99.7
4月末	10,528	5.3	584.88	5.2	0.1	99.7
(期末) 2023年5月2日	10,886	8.9	605.08	8.8	0.1	99.7

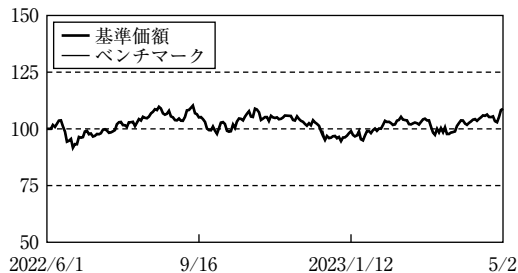
(注1) 設定日の基準価額は設定時の価額、純資産総額は設定元本を表示しております。

(注2) 基準価額は1万円当り、騰落率は設定日比。

(注3) S & P 500指数(配当込み、円換算ベース)とは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックス社がS & P 500指数(配当込み)に為替を乗じて算出した指数であるS & P 500[®](T T M、円建て)を指します。
S & P 500指数は、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックス社またはその関連会社(以下「SPDJ」)の商品であり、これを利用するライセンスがブラックロック・ジャパン株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]はStandard & Poor's Financial Services LLC (「S&P」)の登録商標で、Dow Jones[®]はDow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスがブラックロック・ジャパン株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pおよびそれらの関係会社によって支持、保証、販売、または販売促進をされるものではなく、また、これら関係者のいずれも、当ファンドへの投資の妥当性に関していかなる表明も行わず、当該インデックスのいかなる誤り、欠落または遅延に対しても何ら責任を負いません。
なお、2022年8月3日付で、当ファンドのベンチマークを「S & P 500指数(円換算ベース)」から「S & P 500指数(配当込み、円換算ベース)」に変更しました。

■基準価額の推移

(2022年6月1日～2023年5月2日)



(注1) 設定日を100とした指数値を使用しています。

(注2) ベンチマークは、S & P 500指数(配当込み、円換算ベース)です。なお、2022年8月3日付で、当ファンドのベンチマークを「S & P 500指数(円換算ベース)」から「S & P 500指数(配当込み、円換算ベース)」に変更しました。

◇ファンド状況

■1万口当りの費用明細

項 目	当 期
	円
(a) 売買委託手数料 (先物・オプション) (投資信託受益証券)	0 (0) (0)
(b) 有価証券取引税 (投資信託受益証券)	0 (0)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	0 (0) (0)
合 計	0

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 / 期中の平均受益権口数

(b) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 / 期中の平均受益権口数

(c) その他費用 = 期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数

(注2) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

◇運用内容

■売買及び取引の状況(2022年6月1日から2023年5月2日まで)

(1) 投資信託受益証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	iShares Core S&P 500 ETF(アメリカ)	千口 167 (216)	千米・ドル 65,284 (89,791)	千口 4	千米・ドル 1,676

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は、発行国です。

(注4) 買付()内は、ファミリーファンド方式への変更に伴うベビーファンドからの移管による増加分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 先物取引の種類別取引状況

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国 株 式 先 物 取 引	百万円 190	百万円 162	百万円 -	百万円 -

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産の明細

(1) 外国投資信託受益証券

銘 柄	口 数	期 末	
		評 価 額	
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
(アメリカ) iShares Core S&P 500 ETF	千口 379	千米・ドル 158,551	千円 21,827,815
通 貨 小 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	379 1銘柄	158,551 -<99.7%>
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	379 1銘柄	21,827,815 -<99.7%>

(注1) ()内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注3) 口数、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外 国 S&P500 EMINI FUT	百万円 28	百万円 -

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

◇資産状況

■投資信託財産の構成

2023年5月2日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 21,827,815	% 99.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	157,288	0.7
投 資 信 託 財 産 総 額	21,985,104	100.0

(注1) 当期末における外貨建資産(21,855,432千円)の投資信託財産総額(21,985,104千円)に対する比率は、99.4%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。換算レートは、1米・ドル=137.67円です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年5月2日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	21,985,104,768円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	153,406,477
投資信託受益証券(評価額)	21,827,815,997
未 収 入 金	1,294,098
差 入 委 託 証 拠 金	2,588,196
(B) 負 債	91,577,968
未 払 金	71,875,442
未 払 解 約 金	19,702,526
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	21,893,526,800
元 本	20,111,502,587
次 期 繰 越 損 益 金	1,782,024,213
(D) 受 益 権 総 口 数	20,111,502,587口
1万口当り基準価額(C/D)	10,886円

<注記事項>

設定元本額	5,855,000,000円
期中追加設定元本額	19,212,719,472円
期中一部解約元本額	4,956,216,885円

期末における元本の内訳

iシェアーズ 米国株式(S & P 500)インデックス・ファンド	17,447,059,017円
iシェアーズ 米国株式(S & P 500)インデックス・ファンド(DC)	2,663,088,335円
米国株式(S & P 500)インデックスVA(適格機関投資家専用)	1,355,235円
合計	20,111,502,587円

■損益の状況

自2022年6月1日 至2023年5月2日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	232,129,089円
受 取 配 当 金	232,090,273
受 取 利 息	38,816
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,369,545,590
売 買 益	1,371,679,634
売 買 損	△ 2,134,044
(C) 先 物 取 引 等 損 益	250,195
取 引 益	3,006,720
取 引 損	△ 2,756,525
(D) そ の 他 費 用	△ 312,104
(E) 当 期 損 益 金(A+B+C+D)	1,601,612,770
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 149,036,740
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	329,448,183
(H) 合 計(E+F+G)	1,782,024,213
次 期 繰 越 損 益 金(H)	1,782,024,213

(注1) 損益の状況の中で有価証券売買損益及び先物取引等損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で追加信託差損益金とは追加信託の際、追加代金と元本の差額をいいます。

(注3) 損益の状況の中で解約差損益金とは中途解約の際、解約代金と元本の差額をいいます。

◇お知らせ

米国株式(S & P 500)インデックス・マザーファンド

2022年8月3日付で以下のとおりの投資信託約款の変更を行いました。

1. ファンドの運用成果をより適切に開示するため、当ファンドが連動を目指す対象指数を「配当込み指数」に変更しました。
2. 上場投資信託証券への投資について、より明確に記載するために、投資態度の文言を変更しました。また、つみたてNISAに適合するよう、投資制限を変更しました。

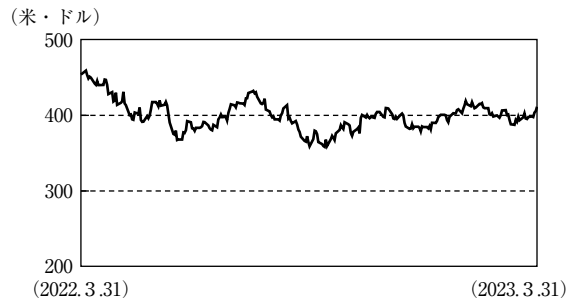
2023年2月3日付で以下のとおりの投資信託約款の変更を行いました。

1. 投資対象とする上場投資信託証券をより明確にするため、投資態度の文章に文言を追加しました。

◇マザーファンドの組入上位ファンドの概要

◆iShares Core S&P 500 ETF

○基準価額の推移



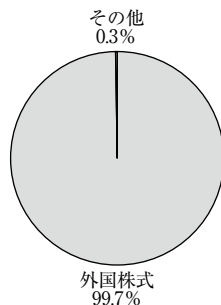
○上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
APPLE INC	米・ドル	7.1%
MICROSOFT CORP	米・ドル	6.2
AMAZON COM INC	米・ドル	2.7
NVIDIA CORP	米・ドル	2.0
ALPHABET INC CLASS A A	米・ドル	1.8
TESLA INC	米・ドル	1.6
BERKSHIRE HATHAWAY INC CLASS B B	米・ドル	1.6
ALPHABET INC CLASS C C	米・ドル	1.6
META PLATFORMS INC CLASS A A	米・ドル	1.4
EXXON MOBIL CORP	米・ドル	1.3
組入銘柄数	504銘柄	

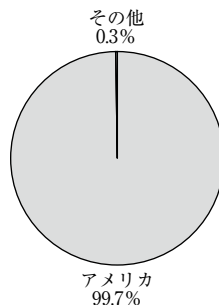
○1万口当りの費用の明細

当該情報の取得が不可能であるため記載しておりません。

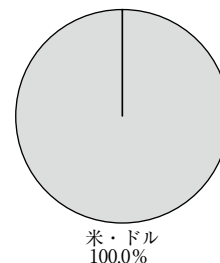
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 基準価額の推移は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注3) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

*当社適時開示資料作成にあたり使用しておりますブラックロック・グループのデータに基づき記載しております。